

提出
順番

No.
1

令和 2 年 6 月 2 日
午前・午後 11 時20分受領

令和元年 6 月 2 日

幕別町議会議長 寺 林 俊 幸 様

幕別町議会議員 酒 井 はやみ



一般質問通告書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
子どもたちの健康と学習権を守る教育を	<p>新型コロナ感染症の拡大は、度重なる急な休校の知らせ、在宅時間の増加、他人との接触の機会、友達と遊ぶ機会、学習の機会の減少など、町の子どもたちの生活にも大きな変化をもたらしました。子どもたちの成長、発達への影響は計り知れません。子どもたちに与えた影響を様々な角度から考慮し、父母、保護者、教職員、町民が知恵を合わせて、子どもたちを守る取り組みを進めることが必要です。</p> <p>とりわけ学校は、単に学習の場にとどまらず、人間的な関わり合いを培う場であり、貧困対処や栄養の摂取、障害や発達の困難への特別支援、等々、子どもの権利の実現や社会の営みを進める上で欠くことのできない、高度で重要な役割を果たしていることが、休校を通して再認識されました。</p> <p>学校がその役割をどう積極的に発揮するかは、これからの町づくりを左右する大きな課題だと考えます。</p> <p>感染症の対策は長期化することが想定されます。学校運営の在り方を慎重に検証し、これからどう新しい時代の教育をつくっていくのか、以下の点について伺います。</p> <p>1. 休校中、休校後の子どもたちの声やストレスをどのようにつかんで対応してきたか。</p> <p>①休校中の子どもたちへの対応は十分だったか。虐待の子どもたちの実態把握、一人ひとりの生徒の状況把握、習っていない範囲のプリントの負担感などは</p>

どうだったか。

- ②登校が始まってから、一人ひとりの子どもの面談をしている学校や、学習計画や校内の感染対策など保護者の不安にこたえる保護者説明会を行っている自治体などもあるが、幕別町での計画は。
- ③今後の、子どもたちのストレスに長期的に配慮する計画は。
- ④子どもたちに新たな負担をかけることにならないように、学習計画や行事の精査をどのように進めるのか。

2. 学校現場、教職員から出されている不安や課題は。

3. どの段階で休業や学級閉鎖を行うか、その際の給食の提供の在り方など、だれも見通しをもって対応できるよう、町の対応基準を設ける考えは。

4. できる限り休校となるのを避け、子どもたちに安心できる居場所、ゆきとどいた学習を保障するため、少人数学級を全学年で実現を。

5. コロナ禍で保護者の収入が不安定になるなど経済的影響を勘案し、就学援助基準を生保の 1.5 倍に引き上げる考えは。